

# 質 疑 回 答 書

令和5年8月30日

畠田市水道部

工事名又は業務名 山田丘配水管布設工事

番号	図面番号	質 疑 事 項	回 答 事 項
1	設計書	本工事の単価適用年月日をお教え下さい。	単価は、設計積算時直近年版(令和5年3月単価世代)の当部共通代価を使用しています。当該共通代価以外の単価については、令和5年6月の単価を使用しています。
2	設計書	歩掛・経費年度は「令和4年度」、歩掛・経費区分は「上水道」、損料年度は「令和4年度」と理解してよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
3	設計書	本工事の「交通誘導警備員」は、全て交替要員無しと考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4	設計書	施工地域・工事場所による補正は、「一般交通影響有り(1)」と考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
5	設計書	週休2日補正の有無をお教え下さい。もし補正があるようでしたら、その種別もお教え下さい。	週休2日工事に要する経費補正は行っておりません。
6	設計書	現場環境改善費の計上の有無をお教え下さい。	現場環境改善費の計上は行っておりません。
7	設計書 35頁	第11号明細表の「硬質塩化ビニル管設置工 φ300mm 材工共」に施工規模補正は計上してありますか。ご教示ください。	施工規模の加算率を計上しております。
8	設計書 36頁	第11号明細表の「1号人孔設置工 H=3.0m以下 工事費のみ」に施工規模補正は計上してありますか。ご教示ください。	施工規模の加算率を計上しております。
9	設計書 39頁	第13号明細表の「横断・転落防止柵設置工 コンクリート建込 ビーム式、パネル式」に施工規模補正は計上してありますか。また支柱間隔は何mでしょうか。支柱間隔による補正も計上してありますか。ご教示ください。	施工規模の加算率及び支柱間隔の補正係数は計上しております。支柱間隔は2mとしております。
10	設計書 39頁	第13号明細表の「横断・転落防止柵撤去工 コンクリート建込 ビーム式、パネル式」の支柱間隔は何mでしょうか。支柱間隔による補正も計上してありますか。ご教示ください。	支柱間隔2mの補正係数を計上しております。
11	設計書 42頁	第16号明細表の「貨物自動車等の運搬費用(基本運賃) 20kmまで 質量20t車以上30t車までの建設機械」 2回とは、片道2回で往復1回と考えてよろしいでしょうか。教示ください。	お見込みのとおりです。
12	設計書 38頁	第12号明細表の「ガードレール設置【手間のみ】 レール設置」の規格・仕様をご教示ください。また曲線部はありますか。ある場合曲線部補正も計上してありますか。ご教示ください。	路側用で曲線部は含んでおりません。
13	設計書 38頁	第12号明細表の「ガードレール撤去【手間のみ】 レール撤去」の規格・仕様をご教示ください。	路側用(歩車道境界用)で計上しております。
14	設計書 30頁	第6号明細表の「スクラップ ライナープレート」のスクラップ種類(ヘビーH1等)をご教示ください。また、このスクラップは諸経費対象外と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	スクラップ種類はヘビーH3で計上しております。諸経費については、お見込みのとおりです。
15	設計書 30頁	第6号明細表の「スクラップ ずれ止め」のスクラップ種類(ヘビーH1等)をご教示ください。また、このスクラップは諸経費対象外と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	スクラップ種類はヘビーH1で計上しております。諸経費については、お見込みのとおりです。
16	設計書 6頁	設計書6頁9行目の「土質調査工 特定有害物質分析費用 構内」は図面、特記等のどこを見て見積ればよいのでしょうか。詳細試験項目等をご教示ください。また、この土質調査工は諸経費対象なののでしょうか。ご教示ください。	令和4年度工事での実績を踏まえ、構内の起点(No.41付近)と構内の終点(No.53付近)の2箇所を想定しております。土質調査工は諸経費対象としております。分析費用については、試験項目を26物質とし、協議対象とします。
17	設計書 40頁	第14号明細表の「処分費」は見積りでしょうか。それとも建設廃棄物等受入価格調査報告書(大阪府都市整備部)に記載されている業者なのでしょうか。見積でない場合は幹と枝葉の割合も併せてご教示ください。また、この処分費は経費計算に影響を及ぼす処分費と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	経費計算に影響を及ぼします。処分費については、現地立会により、現状に合わせた見積りを行い、協議対象とします。

